

2015年(平成27年)5月25日(月曜日)

物流ニッポン LOGISTICS NIPPON

アサヒ ■ ドラコン・フオークコン

業務で培った技量競う

社会インフラ意識刻む

アサヒロジスティクス
(横塚元樹社長、埼玉県嵐
山町)と協力会社で構成す
るアサヒパートナーズ会
(川井博人会長、東京日野

自動車社長)は16日、埼玉
県トラック総合教育センタ
ーでドライバーコンテスト
とフオークマンコンテスト
を開催した。

今回で18回目を迎えるド
ラコンには、アサヒロジス
ティクスとグループ企業の
デイリースタッフ(横塚社
長、嵐山町)から24人、パ
ートナーズ会の会員企業の
うち20社から25人が出場

し、業務で培った技量を競
い合った。

トラックは3ト、4トの
2部門に分かれ、それぞれ
学科と日常点検、運転技能
の3科目で順位を決めた。
運転競技では、S字やクラ



難しいS字コースを走行
する選手

ンク、坂道発進といった日
常業務で必要とされる技術
を盛り込んでいる。フオー
クリフトもカウンタース、
リーチ式に分け、荷物の積
み下ろしの正確性や安全な
作業手順などに留意した。

横塚社長は「物流は社会
的インフラである」との
意識を胸に刻み、その機能
を果たすためにも不安定要
素となる事故やミスを排除
していく。安全と品質を前
面に打ち出したことを、全
員に知ってもらいたい」と
述べた。

パートナーズ会の川井会
長も「物流、製造、整備の
各業種で人手不足が深刻化
しており、共通する経営課
題となっている。今後、顧
客との信頼関係づくりが更
に求められていくだろう。
アサヒさんが目指す『ハイ
クオリティー』『ベストサ
ービス』を我々も心掛けた
い」と語った。

(小瀬川厚)